

2016年2月29日

NTT東日本 宮城支店

2016年版「電話お願い手帳」の発行に伴う贈呈について

～耳や言葉の不自由な方が、外出先で電話連絡等を行う際に使用するコミュニケーションツール～

NTT東日本宮城支店(支店長 柴田 基靖)では、2016年版「電話お願い手帳」の発行に伴い、宮城県聴覚障害者協会様を始め、全市町村の福祉担当様を通して、宮城県内の耳や言葉の不自由な方々へ「電話お願い手帳」とファクス送信用紙「ふれあい速達便」を贈呈いたします。

この「電話お願い手帳」は、耳や言葉の不自由な方が外出先で電話連絡等を行う際に、用件や連絡先等を書いて近くの方に協力をお願いするためのコミュニケーションツールとしてご利用いただくことを目的に、1983年千葉県の流山電報電話局(当時)に寄せられたお客様からのご要望をヒントに作成して以来、NTT東日本のCSR活動の一環として取り組み、今年で34年目となります。

また、「ふれあい速達便」は、耳や言葉の不自由な方にコミュニケーションの手段として、ファクスを簡単に利用していただくことを目的に1990年から発行しております。

具体的な内容等については、次のとおりです。

1. 贈呈式について

- | | |
|----------|---|
| (1) 贈呈日時 | 2016年3月3日(木)14:00～ (20分程度) |
| (2) 贈呈会場 | 宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)内 研修室
仙台市青葉区本町3丁目1-6 宮城県本町第3分庁舎1階 |
| (3) 贈呈先 | 宮城県聴覚障害者協会
会長 小泉 正壽 様
宮城県聴覚障害者情報センター(愛称:みみサポみやぎ)
施設長 小泉 正壽 様 |
| (4) 贈呈者 | NTT東日本 宮城支店
支店長 柴田 基靖 |
| (5) 贈呈数 | 「電話お願い手帳」700部 「ふれあい速達便」220部 |

2. 宮城県内の配布先及び配布部数等について

上記福祉団体を含め、宮城県内各市町村の保健福祉センター・保健福祉課等83箇所に配布いたします。(「電話お願い手帳」3,700部 「ふれあい速達便」1,400部 ※上記福祉団体への贈呈分含む)

3. 2016年版「電話お願い手帳」の変更点について

- 表紙カバーの色を変更(2015年版:ネオン・ライトグリーン ⇒ 2016年版:濃紺)
- インフォメーション(info1)ページにある「災害用伝言板(ドコモのスマートフォン、タブレット、iモード携帯)」について、メッセージの登録・確認方法のフローを変更。ならびに「iモードケータイ」の表示を「ドコモケータイ」に変更。

4. その他

本手帳は地球環境に配慮し、手帳カバーには、燃やしてもダイオキシンが発生しない素材(ポリオレフィン)を、手帳本体にはリサイクルペーパーを使用しています。

<参考>

電話お願い手帳



ふれあい速達便

